



会長	阿部賢悟	幹事	遠藤光則	会報	飯塚仁哉	渡辺光悦	江川静元	徳尚
例会場	サンシャインプラザ21 ☎22-8988							
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30							
事務所	サンシャインプラザ21 ☎22-8988							

第2267回例会 2010. 8. 10 No. 6

＜榎山直樹ガバナー公式訪問

合同例会・懇親会 於：若柳「千鳥」＞

- ・ 17:00~18:00 会長・幹事会
- ・ 18:00~19:00 合同例会
- ・ 19:30~21:00 懇親会

本日の出席率

- ・ 本日の出席率 62%
- ・ 前回確定出席率 86%

会長あいさつ 阿部賢悟会長

当佐沼ロータリークラブは、今年度の目標を、榎山直樹ガバナーの地区重点項目をもとに6項目掲げさせていただきました。

1. 楽しく活発な例会の実施：特に新入会員が例会に出席して居場所がないといったことがないように、推薦者と一緒にテーブルにするなど、そして早くロータリーの水に馴れてもらうよう積極的に会の活動に参加してもらう。
2. 他クラブとの交流：他クラブとの連携がとれていない部分があります。まず、登米・栗原ゾーンのクラブ例会にメークアップする。そして、佐藤俊雄ガバナー補佐が提案しております、4クラブ持ち廻りの交流会等を企画して進めていきたい。
3. 周年事業のメンテナンス：今までに諸先輩が周年事業で行ってきたもののメンテナンスをする。
4. 広報活動を積極的に実施する：ロータリーは外に対して広報が少し控え目であると指摘されております。これからは、多くの方々にロータリーとはどういう団体で、どのような活動をしているのか、もっと分かりやすく広報するため、当クラブでは、新しいメディア、コミュニティFMを利用して実際に行っていることを知らせる。
5. 会員増強活動及び退会防止：毎年これに関して大

変な努力をしていただいております。増強しましても退会者が出たりしてなかなか純増になりません。今年度は、もっと力を入れてやりたいと思っております。

6. 創立50周年へ向けて準備：間もなく50周年を迎えます。会員総出で準備に当って参りたいと思っております。その節は多くの会員の出席をお願い申し上げます。

榎山直樹ガバナーには、モンリオール世界大会に於きまして佐沼クラブは特にお世話になりました。色々な面で行動を共にし、ほんとうに心強く感じました。感謝申し上げます。今後共よろしくご指導の程お願い申し上げます。

今日のガバナー公式訪問、若柳ロータリークラブの方々、ご準備いただき大変ありがとうございました。

幹事報告 遠藤光則幹事

- ・ ガバナー事務所より
 1. アンケート調査の依頼（綱領の翻訳問題）
 2. ガバナー事務所夏期休業のお知らせ
休業 8月12日(木)~8月16日(月)
 3. ロータリー米山記念奨学会研修会の案内
日時 9月12日(日) 13:00~15:00
場所 江陽グランドホテル
登録費 2,000円（出席要請：会長・委員長）
 4. 2010~2011年度GSE研修期間変更のお知らせ
2011年3月20日(日)~4月21日(木)〈予定〉
- ・ 直前ガバナー事務所より
モンリオール国際大会時の写真とバングラディッシュのバナーが送られてきました。
- ・ 岩出山RCより、創立40周年記念式典の案内
日時 10月2日(土) 13:30~
場所 岩出山文化会館（スコールハウス）
登録料 8,000円

- ・ 登米市絵本原画展実行委員会より
第11回登米市絵本原画展開場式の案内
日時 9月2日(木) 午前9時30分~
場所 登米祝祭劇場・エントランス

◎榎山直樹ガバナー講評（要旨）

今日、お話をさせていただきたいのは「ガバナーとは何ぞや」と言うことで、皆様と協議したいと思います。

2520地区には83のクラブがあり、5月31日現在2,336名の会員がおられ、その中で各クラブが自主的に色々なことがやりたいと。それに対して国際ロータリーから任命されるのがガバナーで、皆様のクラブと国際ロータリーの掛け橋、良い関係をつくるという掛け橋であります。各クラブに主体がある訳ですから、皆様のクラブの応援団をするのがガバナーだと思っただけならば良いと思います。

先ず、ロータリーは楽しくなければなりません。今私はすごくロータリーが楽しいです。よく会員増強と言いますが、苦勞をしてやることではありません。会員増強は目的ではありません。結果です。結果として会員増強が出来れば良い訳ですから、例えば、我がクラブの例会に参加すれば楽しいですよ、あるいは、うちのクラブに入ると人間的な成長が出来る等、色々な素晴らしい仲間のお付き合いが出来る、こんな素晴らしいクラブでしたらだまって入って来ます。この様に考えていただけたらと思います。うちのクラブはすごいよという、そんなクラブを作っていけば結果として会員増強が出来ます。

自分のクラブの棚卸をして見ればよいと思います。良い点、悪い点を少し見直していただき、今まで慣例としてやって来たことが、果してこれで良いのかどうかチェックしていただければよいのかなと思います。

私自身、メークアップをしたことがありませんでしたが、この度、会長・幹事と共に、盛岡に8クラブありますが、7クラブ全部廻りました。それぞれのクラブから色々なことを学ぶことが出来ました。そして、最後に自分のクラブに戻った時、何てこんなに素晴らしいクラブであったかと言うことを実感致しました。皆様もメークアップされていると思いますが、そういうことをして実感していただきたいと思っております。

このゾーンには、4つのクラブがあります。4つのクラブがもっともっと横のつながりを持っていただきたいと思っております。

実は、7月20日から公式訪問をさせていただいておりますが、今日で40クラブ訪問となります。その中で一番勉強させていただいたのは、私自身です。何故かと言いますと、いろいろなクラブでいろいろな良いことをされていますので。この地区には83のクラブがありますので、83のやり方がある。83のクラブと活動計画書を交換しますと、居ながらにして83のクラブのやり方を知ることができます。

日本国内には、34のガバナーがおります。2520地区だけでなく34の地区と横の情報、お互いの良いところを学んで、知ること、まねて見ること、そして、自分のものにしていくことが大事です。

今年度のRI会長レイ・クリンギンズミス氏は「地

域を育み大陸をつなぐ」という壮大なテーマを掲げております。もっと自分なりに簡単に解釈すれば、「あ、そうか」と、先ず自分自身がロータリーで試していただきたい。その結果、地域を育てていって世界の6つの大陸をつないでいくのではないのかと。人間は楽しいことを思えばプラス思考ですることが出来ます。

ロータリーには見物席はありません。皆様一人一人が主役です。ロータリーには教師はいません。ましてや生徒もいません。教師はあなた自身であり、生徒もあなた自身です。

先ず、ロータリーを楽しみましょう。そして、結果として地域、社会に貢献して、地球という一つの仲間大陸をつないでいこうと思っております。

ロータリーが自分に何かしてくれるのではという考えでは、ロータリーはつまらなくなります。自分が回りの人達に何が出来るかを考えるようになると楽しくなってきます。考え方をどう持つかということです。又、国際ロータリーとクラブとの関係は、上からこうしなさいというものではなく、各クラブが主体となって決めていくことです。個々で出来ないことはクラブで、クラブで出来ないことは地区が応援します。そういった中で、国際ロータリー、あるいは、ロータリー財団の支援を受けられます。

会員増強は結果であると言いました。物事の原因は内にあります。やり方を変えることによって、良い方向になります。我々は社会に貢献しているという意識を持たれたらよいのではないかと思います。

ロータリーの原点を考えるとということ、今回の目標は、我々ロータリーの原点をもう一回自分のものとして捉えて考えること、ロータリアン以外に「ロータリーとは何ぞや」ということを明解に説明出来るようにすること。来年の6月30日、ロータリー年度が終わった時に「今年のロータリーは楽しかった」そんな一言が言える様な一年にさせていただきたいと思っております。

※会長あいさつ、幹事報告は佐沼クラブのみ掲載させていただきます。



榎山直樹ガバナー



榎山直樹ガバナーを囲んで